

## 要 旨

### 試験委託者

環境庁

### 表 題

2, 6-ジメチルナフタレンの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

### 試験番号

5 B 4 5 3 G

### 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 201「藻類生長阻害試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: 2, 6-ジメチルナフタレン
- 2) 暴露方式: 止水式, 振とう培養 (100rpm)
- 3) 供試生物: *Selenastrum capricornutum* (NIES-35)
- 4) 暴露期間: 72時間
- 5) 試験濃度 (設定値): 対照区, 助剤対照区, 1.0, 1.8, 3.2, 5.6, 10 mg/L  
(公比: 1.8, 助剤濃度: 100mg/L, テトラヒドロフランおよびHCO-30使用)
- 6) 試験液量: 100 mL (OECD培地)
- 7) 連数: 3 容器/濃度区
- 8) 初期細胞濃度:  $1 \times 10^4$  cells/mL
- 9) 試験温度:  $23 \pm 2$  °C
- 10) 照明: 4000 lux (連続照明)
- 11) 被験物質の分析: HPLC法

## 結 果

### 1) 試験液中の被験物質濃度

各試験液の濃度は開始時において設定の±20%以内であったため、下記の生長阻害濃度の算出には設定値を採用した。

### 2) 生長曲線下の面積の比較による50%生長阻害濃度

$E_b C_{50}$  (0-72h) : 5.2 mg/L (95%信頼区間 : 4.8 mg/L ~ 5.6 mg/L)

無影響濃度 (NOEC) : 3.2 mg/L

### 3) 生長速度の比較による50%生長阻害濃度

$E_r C_{50}$  (24-48h) : 9.0 mg/L (95%信頼区間 : 8.4 mg/L ~ 9.7 mg/L)

無影響濃度 (NOEC) : 5.6 mg/L

$E_r C_{50}$  (24-72h) : > 10 mg/L

無影響濃度 (NOEC) : 5.6 mg/L